

令和3年7月17日
神戸地方気象台

大阪管区気象台は、「近畿地方は梅雨明けしたと見られます。」と発表しました。

近畿地方は、湿った空気の影響で雲が広がり、雨の降っている所がありますが、高気圧に覆われて晴れている所が多くなっています。向こう1週間も、太平洋高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。

このため、近畿地方は7月17日ごろに梅雨明けしたと見られます。

なお、今年の梅雨の期間は、梅雨入りした5月16日から62日間となり、梅雨入り・梅雨明けの記録がある1951年（昭和26年）以降、最も長くなりました。

（参考事項）

1 近畿地方の梅雨入り、梅雨明けの時期

	梅雨入り	梅雨明け
平年	6月 6日ごろ	7月 19日ごろ
昨年	6月 10日ごろ	8月 1日ごろ

2 梅雨の期間（5月16日から7月16日まで）の降水量の合計

（1）気象官署及び特別地域気象観測所

	降水量の合計（ミリ）	平年値（ミリ）
豊岡	472.5	329.7
姫路	537.0	342.3
神戸	480.5	366.2
洲本	407.0	386.7

（降水量の合計は速報値、平年値は1991～2020年の平均値です。）

（2）アメダス

	降水量の合計（ミリ）	平年値（ミリ）
香住	487.5	314.5



温泉	587.0	366.0
兎野高原	335.0*	406.9
大屋	509.5	350.0
八鹿	485.5	364.0
和田山	464.5	332.2
生野	576.5	498.9
柏原	409.5	401.4
佐用	570.5	372.0
一宮	697.0	478.9
福崎	566.5	389.5
西脇	536.0	387.7
後川	539.5	415.0
上郡	482.5	367.6
三田	476.0	337.3
三木	441.5	328.8
西宮	565.5	453.2
家島	407.5	298.9
明石	421.0	310.6
神戸空港	418.0	344.9
郡家	335.0	308.9
南淡	394.5	361.7

(降水量の合計は速報値、平年値は1991～2020年の平均値です。)

*：欠測を含みます。

(注意事項)

- ・梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に5日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- ・梅雨の時期に関するお知らせは、現在までの天候経過と1週間先までの見通しをもとに発表するものです。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本お知らせで発表した期日に変更となる場合があります。

本件に関する問合せ先 <平日 08:30～17:15>

神戸地方気象台 観測予報管理官室 有吉 電話：078-222-8915
防災管理官室 松岡 電話：078-222-8907